

11月16日：大型株への売り圧力に押され、ベトナム株は下落

ベトナム株は月曜日、2つの市場（ホーチミン、ハノイ市場）で、多くの大型銘柄への売り圧力による大幅調整となった。

ホーチミン取引所のベンチマーク（VN指数）は1.6%下落し、950.79ポイントで取引を終えた。

VN指数は先週966.29ポイントで取引を終えた。991.46ポイントに到達した1月22日以来の高値圏であった。

月曜日ホーチミン取引所では、およそ5兆1,900億株が売買され、10兆2,000億ドン（USドルで4億4160万ドル）の売買代金となった。

「VN指数は、朝方は上昇基調であったが、徐々に売り圧力が高まり、後場引けにかけて下げ幅が最大となり、950ポイント近くまで下げて取引を終えた」と、BIDV証券はコメントした。

この日の取引では、下落銘柄数（305）が上昇銘柄数（146）を上回り、投資家の自信のなさが表れた。ホーチミン取引所は下げが目立った。

VN30指数は、ホーチミン取引所の時価総額と流動性の上位30銘柄のパフォーマンスに連動するものだが、1.64%下落し、月曜日915.97ポイントで引けた。

大型株は強い売り圧力に押され、振るわなかった。マッサングループ（MSN）が6.9%、ビンググループ（VIC）が5%、HDバンク（HDB）が2.5%、フーニユアン・ジュエリーが2.3%、ビンホームズ（VHM）が2.2%、サイゴンビール・アルコール飲料総公社（SAB）が1.7%それぞれ下落した。

マーケットでは、25業種のうち22業種の指数が下落した。（下落した業種には）エネルギー、銀行、水産食品加工、建材、プラスチック化学製品、卸売、保険、証券、小売、ヘルスケア、情報技術、食品飲料、不動産、建設が含まれた。

vietstock.vn のデータによると、これら値下がり業種の指数は0.5～4.2%落ち込んだ。

BIDV 証券によれば、相場を支えるサポートラインが 940～950 ポイントにあり、次の取引で売り圧力は弱まるかもしれない。

ハノイ取引所では、ハノイ指数は 0.95% 下落し、143.36 ポイントで引けた。

ハノイ市場では 6,100 万株近くが取引され、売買代金は 8,950 億ドンだった。

外国人による売り越しは、ホーチミン取引所で 4,029 億 3,000 万ドン。ハノイ市場では 36 億 5,000 万ドンだった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。